

第8回 多摩地域の農地と森林は

この欄では、各号の特集に関する資料や多摩地域の基礎資料を掲げて、その解説を行います。ご意見またはご希望がありましたら、お知らせください。

今回は、特集記事に合わせて、多摩地域の農地と森林について、二つの表を作成しました。

◆減少する農地

まず26市の農地の状況を見た表1です。二つの資料から成り立っています。

1) 経営耕地面積

まず経営耕地面積です。経営耕地とは実際に耕している農地です。(多摩地域でも耕作放棄地が現われています)。表1は、2000年と2010年の耕地面積を見たもので、2010年の面積の大きき順に、市町村を序列化しています。この資料から次の表が得られます。

表A 経営耕地の面積段階別・自治体数の変化

年	総数	面積段階別 ha				
		400以上	300～400	200～300	100～200	100未満
2000	26	1	2	7	8	8
2010	26	—	2	2	11	11

表B 経営耕地の対比率段階別・自治体数の変化

自治体数	総数	対比率段階別 %				
		100以上	90～100	80～90	70～80	70未満
自治体数	26	1	3	13	8	1

①面積段階別には、400ha以上の自治体がなくなり、200ha未満の自治体が16から22に増え、そのうち11は100ha未満である。

②2000年対2010年の比率では、90%未満が22自治体、うち9自治体が80%未満である。10年間で10～20%の耕作地が減少したのである。

2) 市街化区域内の農地面積

次に、表1の右側の資料で、市街化区域内の農地を見ます。26市すべてが都市計画区域の指定を受けており、そのうち市街化区域の農地に「生産緑地」の制度があります。一定期間の農地経営を条件に税負担を緩和するもので、都市農業の維持のために期待されているといつて良いでしょう。表1では、市街化区域の農地面積とそのうちの生産緑地面積について、2000年、2008年を比較しました。

①市街化区域内の農地では、8年間で500ha以上の自治体が消え、200ha未満が15自治体から20自治体に増加し、うち9自治体は100ha未満である。

②比較的に安定している生産緑地でも、300ha以上の自治体が姿を消し、じりじり減少している。

表C 市街化区域農地の面積段階別・自治体数の変化

年	総数	面積段階別 ha					
		500以上	400～500	300～400	200～300	100～200	100未満
2000	26	2	—	1	8	8	7
2008	26	—	1	1	4	11	9

表D 生産緑地の面積段階別・自治体数の変化

年	総数	面積段階別 ha				
		300以上	200～300	100～200	50～100	50未満
2000	26	1	4	11	5	5
2008	26	—	4	12	5	5

このように全体として農地の減少が進んでいますが、それでも東京都全体に占める比率は高く、産業的にも環境的にもきわめて大きな意味をもっています。

表E 26市域の農地の東京都における位置

団体別	2010経営耕地	2008市街化区域内農地	2008生産緑地	
				ha
東京都	5054	4751	3609	
26市	3538	4058	3120	
	対都%	70.0	85.4	86.5

◆東京都全体の自然環境を守る多摩地域の森林

表2は、多摩地域の森林と森林率を見たものです。脚注に示しましたが、表示している森林は、制度的に指定されているものであり、30市町村中14自治体の森林を取り上げています。多摩地域の計も、その合算です。そこで表2を、次のように読んでおきます。

①多摩地域の森林は東京都全体の67.3%を占めており、まさに「かけかえのない緑」を形成している。

②特に、奥多摩町・檜原村・八王子市・青梅市・あきる野市・日の出町・町田市に存在する森林は、東京都民共有の宝というべきものである。

③多摩地域に限ると、奥多摩町と檜原村で58.3%を占め、奥多摩地域の重要性をあらためて認識させる。

今回は、農地と森林の現状を見ました。これらの資料は、農地の減少を食い止めるには何かが必要か、森林の保全のために何をしなければならないかを、あらためて私たちに問いかけているといえるでしょう。

<多摩研・研究員室>

表1 多摩地域26市の農地の状況

団体別	総面積 ha	経営耕地面積			市街化区域 ha 2008年	市街化区域内農地面積					
		2000年 ha	2010年 ha	増減率 C/B		2000年 ha		2008年 ha		増減率	
		B	C	%		総面積 D	生産緑地 E	総面積 F	生産緑地 G	F/D %	G/E %
町田市	7164	381	333	87.4	5480	513	303	375	267	73.0	88.1
八王子市	18631	482	332	68.8	7997	563	285	446	265	79.2	92.9
立川市	2438	333	289	86.7	2074	308	241	267	228	86.6	94.6
青梅市	10326	267	222	83.1	2183	263	166	215	148	81.7	89.1
清瀬市	1019	226	193	85.3	1019	242	208	217	193	89.6	92.7
小平市	2046	219	181	82.6	2046	259	224	225	203	86.8	90.6
国分寺市	1148	197	179	90.8	1146	192	141	163	134	84.8	95.0
あきる野市	7334	239	176	73.6	1150	172	83	129	76	75.0	91.5
東久留米市	1292	208	170	81.7	1280	212	183	183	164	86.3	89.6
三鷹市	1650	206	161	78.1	1650	210	181	177	159	84.2	87.8
西東京市	1585	200	157	78.5	1585	195	157	164	141	84.1	89.8
東村山市	1717	166	150	90.3	1696	213	159	179	147	84.0	92.4
武蔵村山市	1537	180	146	81.1	1171	179	108	149	105	83.2	97.2
調布市	2153	175	138	78.8	2048	211	162	168	140	79.6	86.4
府中市	2934	173	125	72.2	2725	194	125	155	113	79.8	90.4
稲城市	1797	110	99	90.0	1581	167	124	147	123	88.0	99.1
日野市	2753	125	95	76.0	2244	257	129	191	133	74.3	103.1
小金井市	1133	104	84	80.7	1133	101	80	85	73	84.1	91.2
東大和市	1354	66	52	78.7	989	100	58	76	52	76.0	89.6
国立市	815	67	48	71.6	792	81	50	68	51	83.9	102.0
昭島市	1733	55	46	83.6	1379	92	55	77	54	83.6	98.1
武蔵野市	1073	43	45	104.5	1073	37	32	32	30	86.4	93.7
羽村市	991	44	38	86.3	814	59	38	48	36	81.3	94.7
狛江市	639	40	33	82.5	582	59	45	49	38	83.0	84.4
多摩市	2108	31	27	87.0	2019	62	30	47	29	75.8	96.6
福生市	1024	9	8	88.8	663	21	8	14	7	66.6	87.5
26市	78393	4358	3538	81.1	49268	4974	3384	4058	3120	81.5	92.1
東京都	218684	6287	5054	80.3	107791	5972	3924	4751	3609	79.5	91.9

経営耕地面積は、各年農林業センサスによって作成。

*Aの26市の掲載順序は、F(2010経営耕地面積)の数値による。

市街化区域内農地資料は、東京市町村自治調査会「多摩地域データブック 2000・2009」によって作成。

表2 多摩地域の森林面積と森林率<2008年>

森林面積等	東京都	多摩地域	奥多摩町	檜原村	八王子市	青梅市	あきる野市	日の出町	町田市	6市1町
森林面積 ha	78666	52984	21161	9751	7841	6500	4421	1919	791	601
森林率 %	36.0	45.7	93.8	92.5	42.1	62.9	60.3	68.3	11.0	4.9
面積比 A %	100.0	67.3	26.9	12.4	10.0	8.3	5.6	2.4	1.0	0.8
面積比 B %	—	100.0	39.9	18.4	14.8	12.3	8.3	3.6	1.5	1.1

東京市町村自治調査会「多摩地域データブック 2009」によって作成。

*6市1町は、瑞穂町(284ha)、東大和市(173ha)、武蔵村山市(59ha)、日野市(56ha)、稲城市(21ha)、羽村市(5ha)、調布市(3ha)の計である。

*森林面積＝地域森林計画対象森林＋林野庁所管国有林

*森林率＝森林面積÷各団体・地域総面積×100